
QQQ日記

abc

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

QQQ日記

【Nコード】

N9573S

【作者名】

abc

【あらすじ】

ギャグ日記。読めばきつと大爆笑。ぜひいちど、来てみてくださ
い！

以下のブログより転載。

「QQQ日記」

／
http://d.hatena.ne.jp/qqqor999

ヅラの係長とラムコーク (2010年のある日)

ヅラの係長とラムコーク

本日、僕の心は荒んでいた。強風が木々を揺らし、葉を一枚一枚蹴散らしていく。強風がオッサンの頭を揺らし、かつらを吹き飛ばす。そのかつらをダイビングキャッチし、僕は呟く。「いいヅラですね」。風の強さは勢いを増していく。轟音が鳴る。ビルが倒れる。そのビルからパラシュートで脱出した係長が叫ぶ。「なんでこの世はこんなにひどいんだー!!!」。パラシュートの係長、強風というよりはや爆風となった風に運ばれ、太平洋を飛び越え、アメリカ西海岸に到着する。西海岸、夢のカリフォルニアで優雅な暮らしを楽しむ係長。「ねえ、君、ラムコークを持ってきて」。そう、僕の好きなお酒もラムコーク。ライブハウスでは必ずラムコークを注文する。マリブコークでもよい。ああいう味が大好き。

もう、この世の中はつまらない。今日、終業後に合唱サークルの練習があったが、「体調が悪いんですう」と早退した。今日の練習の責任者だったのに。ごめんなさい。ごめんなさい。生まれてきてごめんなさい。みんな、僕が悪いんだー!!!。僕の心は荒み続ける。でも、「世界よ、滅びろ!」とはならない。滅びてもいいけど、そうしたら、僕の尊敬する中村一義も死んでしまうやんけ。中村一義。わが心の支え。大黒柱。うちの父ちゃんよりも大黒柱。間違いない。あれ、長井秀和ってどうなったんだっけ? タイタン所属の。関係ないけど、タイタン所属の爆笑問題は大好き。というよりも、太田光をリスペクト。田中さんはどうでもいい。いや。どうでもよくない。ごめんなさい。ごめんなさい、田中さん。猫とお幸せに。

話は戻るけど、中村一義。帰り道の電車で聴いた中村一義。もう、よすぎおすぎケインコスギ。いや、「良い」っていう自分の評価には違和感を覚えた。「良い」「悪い」をすでに飛び越えている。僕に哲学があるとするならば、中村一義の「ERA」が哲学だ。荒む。荒む。荒む心。荒れる学校。学級崩壊。先生、「いいヅラですね」。先生、「僕、パンクロックが好きだ」。ブルーハーツ！ そういえば、中村一義の「ERA」にもマーシーが「ロックンロール」という曲でゲストでギターを弾いている。ギター！ でも、僕が弾いているのはギターではない。ベースだ。そんなことはどうでもよい。いや、どうでもよくない。ファンキーなベースを弾きたい。自分のバンドでライブしたい！僕はバンドを組んでいる。相方はギターのシモ君。ドラムはサポート。まだ、ドラムに会ったことない。しかし、このバンドは僕の妄想の産物ではない。シモ君は今現在、曲作り中なの。許してちょんまげ。

ちょんまげ。江戸時代。今はポストモダン。荒む荒む荒む心。荒むって、「すさむ」って読むんだよ。読者に親切的な俺。上から目線ってたたかれそう。たたかれる、怖い。ああ、怖い。臆病だな。臆病だ。僕の心は臆病だな。フジファブリック。志村さん。ああ、志村さんが、今生きていたら。死んだ後に生きていた時よりも聴いている。TEENAGERもクロニクルも大好きなんだー！！！！！！リスペクトその二。いや、その三？ もうどうでも。ヅラの係長、今度はちょんまげ姿で登場。この係長、課長島耕作と同じ会社の係長で独身男性32歳なんだって。ストレスフルな時代にめっちゃストレスを感じながら、吟じながら、サンジながら生きているらしいよ。サンジって、ワンピースのあのキックが得意なキャラクター。ワンピは昔読んでいたなー。ん？　なんか日記を書いていたら荒んでいた心が穏やかになってきたぞ？　ああ、そのために僕は今日、ブログを始めようと思い立ったのだった。西海岸でマリブコークを楽しむ係長を尻目に日記をしこしこ打ってきて、ああ、甲斐があっ

たな。

この日記は今日一日で終わるのか。それともずっと続くのか。世界が滅んだ後も？ それは誰にも分からない。僕にも分からない。全ては「ERA」に任せる。なんかよく分からないけど、読んでくれる人がいるのなら、これからよろしく。

バトルロワイアルでぐれちゃうぞ

(2010年のある日)

バトルロワイアルでぐれちゃうぞ

携帯からもブログが打てる。電車の中、親指を懸命に動かし、ブログを打つ。まだ、僕の心は荒んでいる。フウテンの寅さんの円周率×一千万光年倍ぐらいは荒んでいる。荒みっぱなしの僕の心。ラムコークを朝から飲みたい。飲酒運転は駄目だけど、飲酒仕事は許されるのだ。飲んで飲んで飲まれてしまえー。イヤホンからは中村一義。心が奮い立つ、朝の飲酒ならぬ朝の中村。中村俊輔ではない。ワールドカップが近々始まるそう。正直、どうでもいい。でも、明るいニュースが聞きたいので、日本代表には勝ってほしい。

南アフリカは治安が悪いそう。僕の心の中も治安が悪い。100人のガンマン達が生きるか死ぬかのバトルロワイアルを繰り広げている。主人公は藤原竜也と見せかけて山口もえ。芸能界もバトルロワイアル。でも、資産を抱える彼女の表情には余裕がある。あせるヅラの係長。リストラも言い渡せない。手持ちのカツラは全て風で吹き飛んだ。持病の腰痛がひどい。資本主義社会もバトルロワイアル。

中村一義の「素晴らしき世界」がかかる。こんなひどく憎たらしい世界を「素晴らしき世界」だって!? まったくの皮肉だ。でも、冷笑的な皮肉さじゃない。中村一義は熱血なんだ。でも、熱血な人って呼ぶと、一目散にこっぴどかしいから、クールな人ってことにしておいてくれる? ウナコーワクールよりもクールでベースクールよりもクール。蚊の季節がやってくる。

僕はベーススクールに通っている。今日水曜にもそれはある。でも

行くのはどうしようか。先生と他の生徒にやつあたりしかねない。「先生、ドラえもんの道具を僕にukれないとぐれちゃうぞ」。「先生、ベースでスリーベースヒットを打っていい?」。ああ、やつあたりの方法が子供すぎて泣ける。おっと、そろそろ目的地に着くので、今日の日記はここらへんで失礼する。

ロイヤルヅラフラッシュ (2010年のある日)

ロイヤルヅラフラッシュ

僕の心は荒みきってしまった。草木は枯れ果て、花に留まる蝶は一匹としていない。荒涼とした大地でたたずむヅラの係長。マリブコークも飲みきってしまった。僕はというと、ノンアルコールビールを飲んでいる。KIRINのFREE。なんか独特の臭みがある。でもそれはあるものだとか割り切ってしまう、おいしい、かもしれない。麦ジュース。麦わらのルフィ。今日、いつものラーメン屋でいつものつけ麺を頼んで、つけ麺×イケメン×イケウイメンを待っている間にラーメン屋に置いてあったイケワンピースを読んでいた。最新巻の話の内容が進みすぎていて困った。くまった。くまえり。海賊も海軍もボスクラスの登場でわんさかわんさか。俺の手持ちの駒、ヅラの係長も海賊どもの争いの中へ飛び込む。「ロイヤルヅラフラッシュ!」。彼の必殺技だ。MP消費-5pt。攻撃力980。スパロボのキュベレイなんて一発で倒せるよ。くまえり。軍資金でラムコークを飲もう。「ロイヤルヅラフラッシュ!」。もう、いいって。明日は外に出て買い物に行こう。100sのLIVE DVDに励まされ、ハゲ増され、僕は行く。明日は、そうさ、早起きさ。

ギターをもらう (2010年のある日)

ギターをもらう

殺伐とした、生命の匂いもない砂漠。今日、その砂漠は毒の沼地へと姿を変えた。歩くたびに1ポイントのダメージ。いててて。相も変わらず、僕の心はすすさんでいる。ヅラの係長の毛も一本ずつ抜けていく。

4、5日前にヒマ潰しで始めたモバゲー。今、CMを大量にオンエアしているアレだ。チマチマしたゲームが好きな僕は、めちゃくちゃハマってしまった。抜け出せなくなることを恐れた僕は、モバゲーを今日で辞めようと思い立った。

今日は最後のモバゲーだぞと怪盗ロワイヤルの画面を開けたところ、怪盗仲間の怪盗しのぶーからギターをプレゼントされているではないか！ ゲームの電子世界の中でのギターだけど、僕はめっちゃ嬉しかった。モバゲーのプロフィールに興味は音楽鑑賞、職業は音楽家（もちろん、実際は音楽家ではない）と書いたから、それを見てプレゼントしてくれたのかもしれない。ありがとう、怪盗しのぶー。

カメルーン戦の勝因を分析する (2010年のある日)

カメルーン戦の勝因を分析する

BGMは宇多田ヒカルの”Fight The Blues”。くよくよしてちゃ敵が喜ぶ。だんだんとマジックポイントがが回復してきたよ。今ならベギラゴンまではいかなくても、ベギラマぐらいなら放てそう。

毒の沼地を浄化していく姫（独身女性24歳）。かおる姫ではない。AKB48の篠田ならよいな。というか、AKBは篠田以外あんまり知らんし。あ、総選挙1位の大島優子は顔と名前がようやく一致したよ。

サッカーの本田選手も最近顔と名前が一致した人物のひとり。カメルーン戦、勝ったね！しかし、カメルーン戦ではヅラの係長が暗躍していたことを誰も知らない。彼は南アフリカに乗り込んで、試合前日の夜にカメルーンの選手に酒を飲ませていたのだよ。もちろん、ラムコークを。「泥酔したカメルーンの選手、身動きができません!」。テレビの実況はそう伝えるべきだったんじゃないかな。この裏事情を知っているのは、俺と松木安太郎のみ。

i-podは宇多田ヒカルのBeautiful Worldにさしかかる。ビューチホー、ビューチホー。アンブレラ、アンブレラ。今日は雨が降らなかった。明日は俺の誕生日。ビューチホー、ビューチホー。アンブレラ、アンブレラ。バースデープレゼントは誰からもらう!? いや、すでにもらったよ。季節外れのサンタさんから。着払いだったので、お金を支払って。

ダイヤモンドよりも柔らかくて温かな未来。俺も欲しいよ。Flavor of Life、テレビの狩野姉妹からは香水のフレグランス。ヅラの係長の頭からは、毛生え薬のフレグランス。納豆を食べ終わった後の姫の口元からは、水戸納豆のフレグランス。

悲しいことはきつとこの先にもたくさんあるわ。耐えられるか。レベル10にも満たない僕のタフネスで。マジックギャザリングではラノワールのエルフを愛用していた。タフネスが1で一撃でやられてしまうそのカードをよく使っていた。ギャザ友のしまDが「貧弱、貧弱ウ!!!」とよくのたまっていた。どうせ、貧弱だよ! シマウマか!

目の前には草食動物の群れ。むさぼり食う肉食少女。肉食少女のヒモであるヅラの係長。ヅラの係長を足でこきつかう姫。食物連鎖は弱肉強食。Prisoner Of Loveな彼ら。ぼくはくま。

木村千代（発酵中）。

（2010年のある日）

木村千代（発酵中）。

お腹が痛い。賞味期限切れのキムチを食べたせいだ。それもたくさん
のキムチ。ちよつとすっぱかったけど気にせず食べた。それがい
けなかった。キムチの馬鹿！ キムチの馬鹿！ 僕はキムチを思い
っきり床に投げ付けた。俺を困らせたキムチなんて、キムチなんて、
キムチなんて！ 今、キムチを木村千代と名付けよう。木村千代の
馬鹿！ だからお前はキムチなんだ！ お前なんて発酵してるんだ
！ でも、愛さずにはいられない。

隣にいるヅラの係長はせんべいをパリポリ。そして一言。「キムチ
はムチムチ」。ムチムチのキムチをたくさん食べたせいで僕はお腹
をくだしてしまった。その隣の母親は韓流ドラマに夢中。東方神起
に夢中。韓国まで彼らをおっかけ中。キムチもよく食べる。でも、
賞味期限を守って食べるからお腹を壊さない。恨めしい。

キムチをめぐってひと騒動起こっている邸宅で、一人優雅に花を楽
しむ姫。鼻も楽しむことで知られている。ピノキオの鼻は絶品ね、
だとか、イケメンジャニーズの鼻は絶品ね、だとか。でも、クリリ
ンの鼻は楽しめない。なぜなら、クリリンには鼻がないから。それ
は、コミックスにも掲載されている事実だから。

さてと。今日は風呂に入ってもう寝よう。

QQQ日記復活！ 2011-04-30

QQQ日記復活！

QQQ日記復活するよ！ 君の愛しのQQQ日記！ すでに忘れ去られているQQQ日記！

東日本大震災にもめげずに脅威の復活。細川ふみえの胸囲の復活。毒舌王有吉もびっくり。

しかし、復活したのはいいものの、すでにネタ切れ！ へいへいへい、お兄さん！ ネタが切れてるよ！ ネタ握れよ！ 大トロ食べたい☆ となりのトットロ、トットロー♪

ネタ切れなので、はてなが出してる今週のお題に答えることにした。そうこなくっちゃ。

今週のお題「私のゴールデンウィーク」

ゴールデンウィークだと！！ 今の私にゴールデンウィークなどない！ 毎日が休日。交通事故で車にハネられて骨折し、家で加療中の身なのだ。なんだってー！！ 嘘だと言ってよー！！ バーニィー！！ うわぁーん。嘘だ、嘘だ、宇多田、ひっきーこもりの身なのだー！！ 現在、家でひきこもり中のQQQさん（27歳）。ヅラの係長にも会えず、姫にも会えず、家でデイズニールランドで買ってきたダッフィーちゃんのぬいぐるみと仲良くしています。うわぁーん。

ヅラの係長も心配して毎日電話をかけてくるんだ。

ヅラ「お宅のQさんは元気かい？」

僕「僕がQですが、元気です。マツコリです」

ヅラ「Qさんが職場に復帰されることをみな心待ちにしていますので」

僕「みなさんモツコリです」

ヅラ「好きなんです。長澤まさみが好きなんです」

僕「ヅラがモツコリです」

黄金週間がなんだ！ 僕はいつも休日だ！ 早く職場に復帰してえ！
復帰させてくれ、ヅラ！

この世が黄金週間に入るなら、僕はこの世を暗黒世界にしてやるう！

もわわわわぁーん。

そして、暗黒世界になった世界。

音楽は奏でられず、絵は描かれず、言葉は失われ、あたり一面灰色の世界。テレビをつけると一発屋芸人のゲッツ！が永遠に続く世界。ラジオをかけると毒舌王有吉がスピードワゴンのような甘く一言を連発する世界。おわりのないのがおわり。それがG・エクスぺリエンス・レクイエム。

ヅラ「ここは私の出番ですね。ロイヤルヅラフラッシュュ!!!」

こうかはぼつぐんだ!! あたり一面に色が戻る。桃は桃色に、ゆずは夏色に! 春めく世界。おしゃれなバーでは美人な姫がひとり、ラムコークを飲む。僕は姫を饒舌に口説く。姫、あなたは美しい。暗黒世界に咲く一輪の花のよう。ここでカメラは、ヅラの油でてかっった鼻をアップで映す。

ヅラ「独身のヅラですが、清き一票を! 奥さん募集中です! 長澤まさみが好みのタイプです!」

ってなわけで、復活したQQQ日記をすえながくよろしく!!

僕としまDの優雅な休日 2011-05-01

僕としまDの優雅な休日 2011-05-01

やるせない。やるせない。やるせない。

へい！ みんな元気にしてるかい！？ 僕の元気は、しぼんだ風船のようさ！ 同情するなら金をくれ！ カネ！ カネ！ おまちなね！

今日はみんなおまちなこのコーナーに行ってみよう。名づけて「僕としまDの優雅な休日」。

大学時代のある日のこと。

サイキッカーとしてその道で有名な友達・しまDに誘われて彼の友達3人とカレー鍋を楽しんできました。

しまDは自分の指を自由自在に操るサイキッカーです。

彼の指は逆側に180度曲がるんだぜ！（本当の話）

君「ちょっと怖いよ！」

まあ、かくいう僕の指も前に90度曲がるんですけれどね。（本当の話）

君「普通の人間だよ！」

しまDの友達は皆さんいい人でした。スマップの草なぎ君には負けるけど。

しまDの友達は皆さん面白い人でした。嵐の大野君には負けるけど。しまDの友達は皆さん明るい人でした。関ジャニ∞には負けるけど。

君「いちいちジャニーズと比べんなよ！」

じゃあ、モーニング娘。と比べよう。

君「そういう問題じゃないよ！」

しまDが良い友達を持っていることを知り、保護者として僕は嬉しかったです。

君「いつから保護者になったんだよ！」

この事実を君に言うべき時が来たか。

話せば長くなるが、しまDがまだ3才のころ、俺はしまDの親から5万ゴールドでしまDを買ったんだ。

それ以来、俺としまDは保護者と被保護者の関係にあるんだ。

このことは、誰にも言っちゃいけないぜ。

君「もう、意味分かんないよ！」

あと、しまDが今大流行している「KY」だと仲間から思われていることを知りました。

「KY」とは、「キスをするなら、嫁がいい」の略です。

君「なに、読者にウソを教えているんだよ！」

まあ、彼の場合、「空気読めない」ではなく、「空気読まない」ですけれどね。

空気を読んでちぢこまったり、ありきたりなことしか言えなくなったり、空気そのものになってバイキンマンの口から吸われて鼻から出てきたりするよりもずっといいですよ。

君「どこから出てきた、バイキンマン！」

むっ、現われたな、アンパンマン！ 今日こそは、オレさまの新兵器でたおしてやるぞ、アンパンマン！

君「アーンパンチ！ ……って、やらすな！」

ハーヒフーヘホイー！

……どうだった？ これが僕としまDの優雅な休日さ。僕は優雅にラムコークを飲み、しまDは麗しくカルーアミルクを飲むのさ。ツラの係長もうらやましそう。今年の夏は西海岸でブラッドピットなみのバカンスさ！ レディーガガなみのコスプレをして西海岸に行くのさ！ 僕の名前はタキシード仮面。月野うさぎのハートを射止

めっちゃうぞ☆ アデュー、アデュー。そのためにも！ 早く職場に
復帰したいのさ！ 今、僕の元気は壊れかけのギターのようさ。タ
イガー、タイガー、じれったいがー！

ダメ男の優雅な休日 2011-05-02

ダメ男の優雅な休日

いつの頃からか……。僕はダメ男になってしまっていた。早寝遅起きの常習犯、いちにちじゅう干物男。このままではいけない！　そう思ってもダメ男はダメ男。だめだめだーめだめだめだめ。ギャグを言ってもスベスベスーベスベスベルー。今の僕は何をやってもスベルトンなんだ。僕の師匠であるダンディ坂野の100倍面白くない。ゲッツもガッツもない甘ったれ人間なんだ……。

バチコーン！！

ヅラの係長が僕を殴る！

僕「ウツ、殴ったね」

ヅラ「殴ってなぜ悪いか。貴様はいい、そうやって喚いていれば気分も晴れるんだからな」

僕「僕がそんなに安っぽい人間ですか」

バチコーン！！

僕「2度もぶった。親父にもぶたれたことないのに」

ヅラ「それが甘ったれなんだ。殴られもせずに1人前になった奴がどこにいるものか」

ちつくしょー！　こうなったら、まっとうな人間になってヅラの係長を見返してやるう！　えなりかずきよりもまっとうな人間になるぞ！

僕はパジャマの格好のまま外へ走り出した。ラン！　ラン！　ラン！　走るー走るー俺たーちー、流れる汗も拭き取らず。僕は甘ちゃんなんかじゃない！　辛^{から}ちゃんだ！　お昼に食べるのはインスタント食品の辛らーめん。夜に食べるのは星の王子さま、じゅなくて超激辛スパイシーカレー。

僕は脇も見ずに走り続けた。走り続けることに正解があるのだと信じて。ランニングマンのQQQ。世界一のアスリートも今のQには敵わない……！　僕をダメ男界のQちゃんと呼んでくれ！　ハイキングウォーキングのQちゃんなんか、エセQちゃんだ！　目の前にあるバナナの皮をひょいとかわし、お猿のように至る所を駆け回る！

「うっきい！　今の僕を見て！　僕、こんなに走れるよ！」

ゲッツ！ 2011-05-03

ゲッツ！ 2011-05-03

視聴率がないこのブログ。読んでくれている数少ない人、ありがとう。ここで視聴率アップ大作戦！ 踊るぜ、ひゃっほい！ マイケル・ジャクソンばりのステップで、ゲッツを敢行するのさ！ ゲッツゲッツゲッツ！ 夢見るゲッツ！ あぶら取り紙ゲッツ！ チキンナゲッツ！ 大学生のころ、サークルの罰ゲームで、スケートリンクの前にいる女子たちの前でゲッツを踊り続けたら大爆笑をさらったんだ。そうだ、僕にはゲッツがある。腐っても鯛、腐ってもゲッツ。

姫が言う。

「今の時代にゲッツなんて流行らないわ」

そんなことはないさ。ダンディ坂野は伝説なんだ！ 僕の人生のメインテーマはゲッツなんだ！ YouTubeの再生回数も1万回を超えているんだ！

僕はひたすらゲッツをし続けた。冷たい視線にさらされても、ほとばしる熱いパトスでなけなしのゲッツをし続けた。ゲッツをするごとに何の意味がある？ でも、僕にはゲッツをするしか残された道はないんだ。

そうしていたら、目の前にダンディ坂野が現れたんだ。

「僕のギャグをパクるんじゃないよ」

彼はそう僕に言って去って行った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9573s/>

QQQ日記

2011年10月4日07時55分発行